Ｃ３（図書館学生アドバイザースタッフ）活動報告

ビブリオバトル（前期）

2026 年 7 月
法学部法学科 2 年
百合　哉人

1. 目的・背景

ビブリオバトルは、一人 5 分間で本を紹介する。その後、「どの本が一番読みたくなったか？」を基準に投票を行い、最多の票を集めたものが「チャンプ本」となる。大学図書館、公共図書館、学校、サークル、書店など、日本全国に広がりを見せるこのイベント。松山大学でも 2013 年度より開催しており、通算 24 回目となる。今回も、世代を超えた本好きの皆さんに多数ご参加いただいた。

2. 実施日時・場所

実施日時･･･6 月 25 日（木）17：45～19：45
場所･･･樋又キャンパス H２A 教室
観覧者・・・25 名
C3 運営補助･･･7 人（内訳：2 年生 2 人・1 年生 5 人）

3. 活動内容

2026 年ビブリオバトル（前期）の運営補助として 7 人の C3 メンバーが参加し、会場の準備や受付、投票用紙の回収等を行った。今回運営補助に参加した C3 メンバーは初参加の 1 年生が多く、開始前に役割分担を決め、担当業務について入念に確認した。

4. 結果

・優勝【チャンプ本】「水車小屋のネネ」（津村記久子著）
　紹介者：和田弘明さん（経営 3 年生）
・準優勝「ねらわれた星」（星新一著）
　紹介者：神原莉子さん（経営 3 年生）

5. 所感

職員の皆様や参加してくれた C3 のメンバーの協力のおかげで、2026 年ビブリオバトル（前期）を無事に終えることができた。また、バトラーが 8 名と、昨年の前期より多く、非常に盛り上がった。特に、参加者全員のレベルが高く、甲乙つけがたい勝負となった。後期のビブリオバトルも楽しみである。